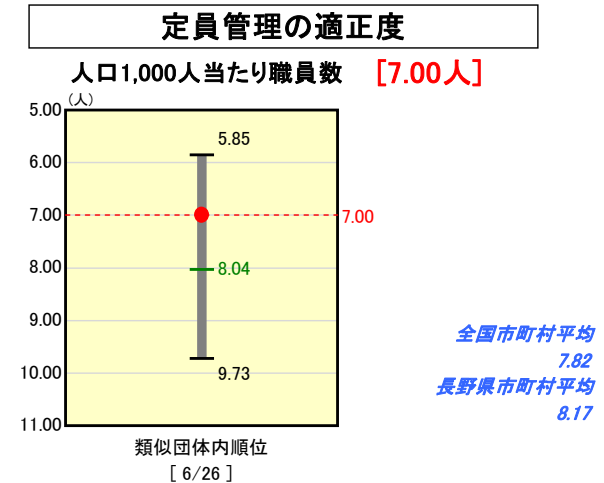
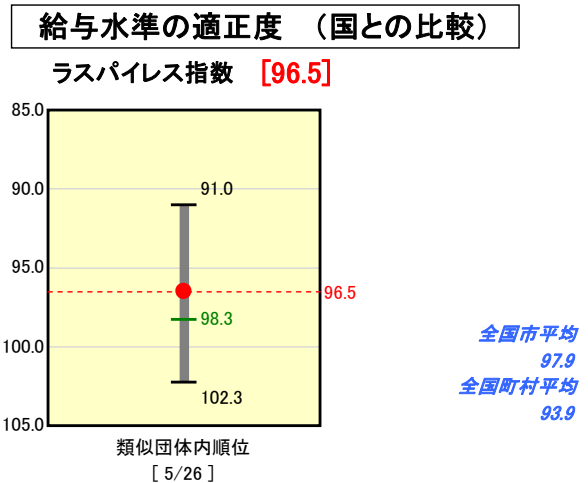
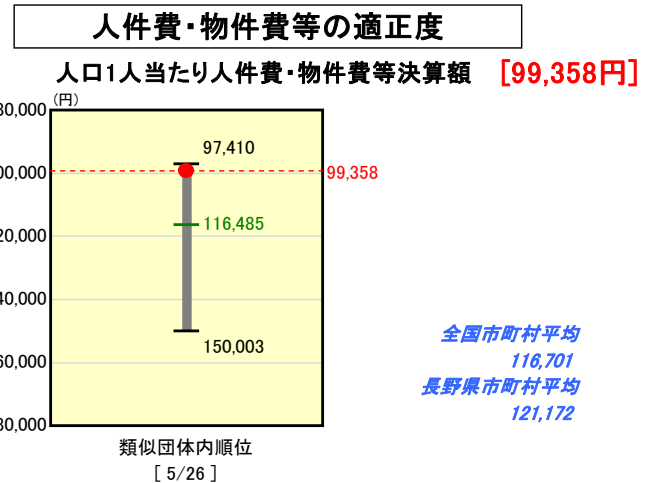
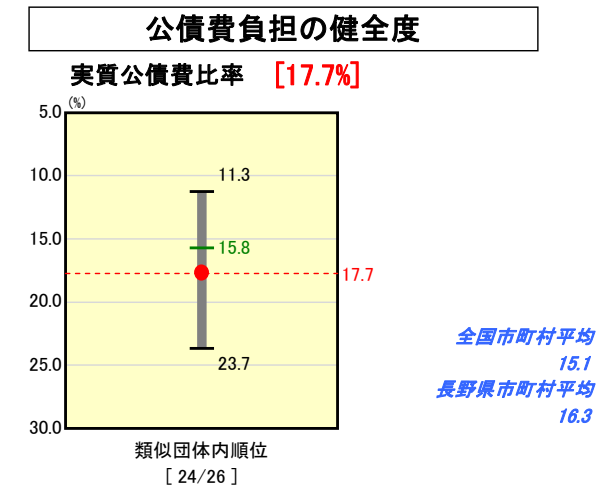
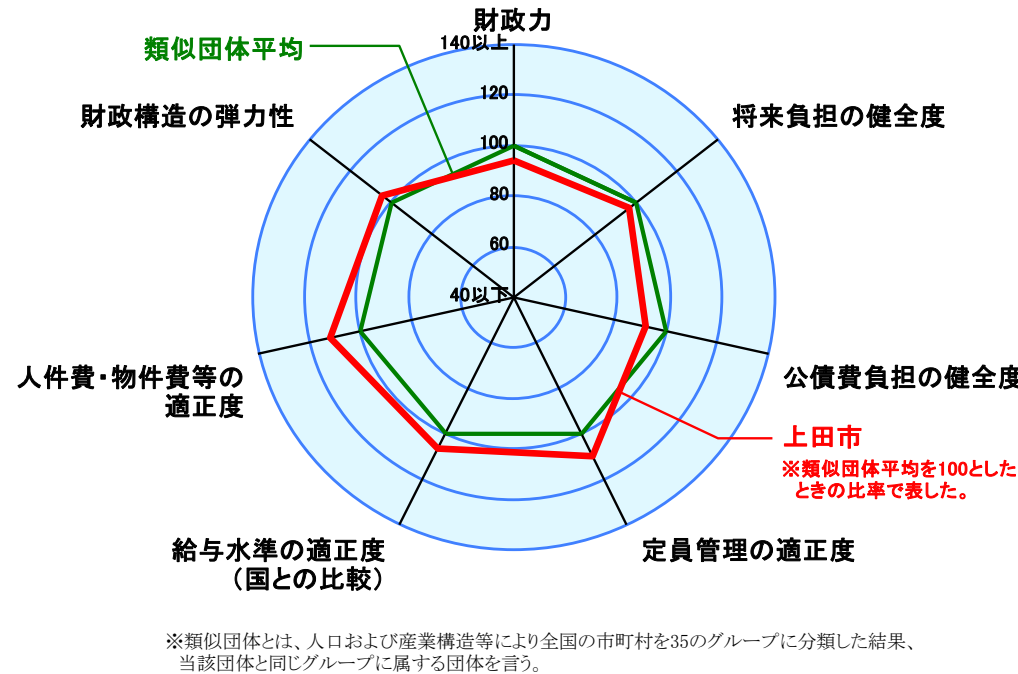
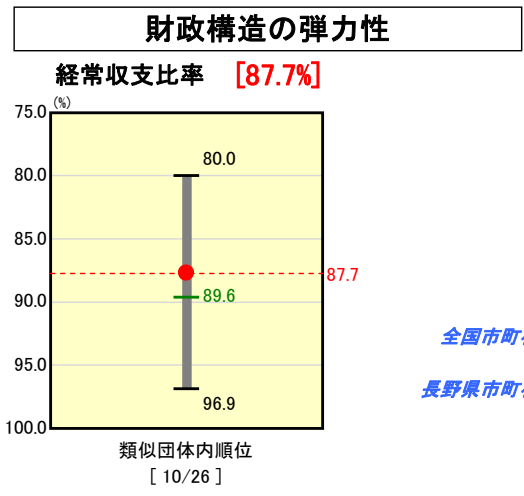
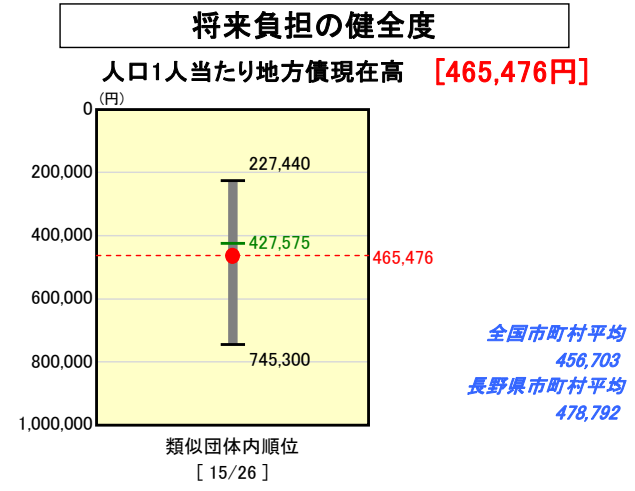
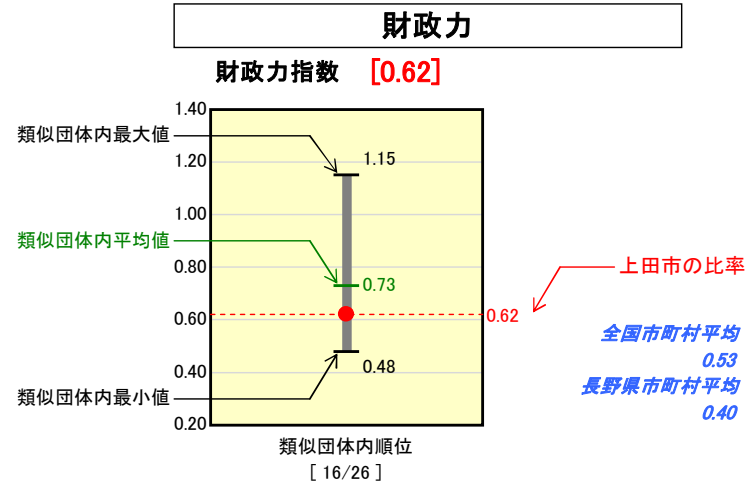


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

長野県 上田市

人口	161,479人	(H19.3.31現在)
面積	552.00	km ²
歳入総額	65,272,109	千円
歳出総額	62,242,963	千円
実質収支	2,868,696	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数

- ・長引く景気低迷による市税の減収などから、0.62と類似団体平均を下回っている。収納体制整備・システム整備を図り、新たな収納の仕組みをつくるとともに、口座振替を推進し、市税等の収納率の向上を図る。

経常収支比率

- ・公債費負担は重いものの、人件費、物件費等は良好であり、87.7%と類似団体平均より1.9ポイント低い数値となっている。

ラスパイレース指数

- ・特殊勤務手当等の廃止等により、96.5と類似団体平均を1.8ポイント下回っている。今後も国・県・他市との比較により見直しを行ない、適正化に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額、人口1,000人当たり職員数

- ・それぞれ99,358円、7.00人と、類似団体と比較し低い水準にある。平成22年までに、平成17年と比較し正規職員80人(6.0%)の削減を行い、更に低減を図る。

実質公債費比率、人口1人当たり地方債現在高

- ・高速交通網整備等の大型建設事業で活用した市債の償還がピークを迎えており、実質公債費比率17.7%、人口1人当たり地方債現在高465,476円と、いずれも類似団体平均を上回っている。計画的に繰上償還を行うことなどにより、低減に努める。